

01 障害を理由とする差別をなくそう！ 〜共に生きる社会づくりを目指して〜

差別のない社会にするためには、何が必要なか、それはみなさん一人ひとりの意識です。
障害のある人もない人も気持ちよく生活するために、改めて自身の行動や考えを見直してみしましょう。

こんな行動に
心当たりありませんか。



日常生活での例

お店や企業での例

- ・障害があるため、サークル活動への参加を断った
- ・飲食店で、隣の席に障害のある人が座ったので、別の席に変えてもらった
- ・スーパーで、障害のある人がいたので、子どもに近づかないようにさせた
- ・レストランに来たお客さんを、車いすであることを理由に断った
- ・障害があることのみを理由に、アパートの入居を断った
- ・目や耳の不自由な人が、筆談や読み上げを求めた際、容易に対応できなかったのにしなかった



【障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律】
国や市町村などの行政機関、会社やお店などの民間事業者を対象として4月1日に施行されました。
「障害を理由とする差別」をなくすための措置を定め、それを実施することで、障害のある人もない人も分け隔てなく過ごせる社会を目指すものです。

▼問い合わせ
〇社会福祉課 ☎0287(62)70266

03 持続可能な中心市街地の実現に向けて 〜施設的设计者が決まりました〜

市は、コンパクトで持続可能なまちへ移行するために、黒磯駅周辺を地域の中心拠点に位置付け、平成30年度末までに各種施設を整備する予定です。

これまで、「えきっぷくろいそ」をはじめとした市民がワークショップを開き、施設についての話し合いを重ね、市へ提言するなど、官民一体となった取り組みが進められています。

また、それら提言などの意向を踏まえ、多くの市民に居心地がよく、管理運営がしやすい施設となるよう

に専門家や市民、市関係者で組織する審査会を開催。審査会は、多くの応募者の中から第1次審査と、公開で行われた第2次審査を経て、最優秀者を選びました。

詳しくは、市のホームページを確認してください。

▼問い合わせ
〇都市整備課 駅周辺整備室 ☎0287(62)7523

(仮称) まちなか交流センター



▶応募総数：130者
▶第1次審査 結果：通過者6者
▶第2次公開審査 とき：1月24日 ところ：黒磯文化会館



最優秀者：(株)フジワラテッパイアーキテクトラボ

(仮称) 駅前図書館



▶応募総数：117者
▶第1次審査 結果：通過者6者
▶第2次公開審査 とき：3月13日 ところ：いきいきふれあいセンター



最優秀者：UAO (株)

今後も「えきっぷくろいそ」をはじめとして、市民と話し合いながら施設の設計を進めますので、皆さんもぜひ参加してください。

また、「えきっぷくろいそ」に興味のある人は、カワッタ家に問い合わせてください。

活動の詳細は、フェイスブックで確認できます。

◆カワッタ家 ☎0287(74)3670



交流センター 設計者との ワークショップ



02 那須野ヶ原 うんまいもんフェスティバル



今年もやってきた！

栃木県のご当地グルメが大集合。 「電機士ダイジ」や「ガールズq/b」のステージも企画しています。

◆とき 5月22日(日) みんなで千本松牧場へGO！

▼ところ 午前9時30分〜午後3時 ホウライ千本松牧場

▼問い合わせ

〇那須野ヶ原うんまいもんフェスティバル 実行委員会(西那須野商工会) ☎0287(36)0697

3 2 5 8 5 0 1

お手数ですが 52円切手を 貼ってください

那須塩原市役所 シティプロモーション課 「広報なすしおばら係」行

ご住所

お名前 (掲載する場合は実名ではなく、イニシャルで掲載します)
ペンネーム (希望者のみ)

☎電話

年齢 歳 性別 男 ・ 女